

① 中央区の被害想定

① 中央区の被害想定

東京都防災会議が令和4年5月に発表した「首都直下地震等による東京の被害想定」のうち、中央区において人的被害が最大となる「都心南部直下地震」と津波による被害が最大となる「南海トラフ巨大地震」を区の被害想定としています。

都心南部直下地震 (今後30年以内の発生確率70%程度)

●震源……東京都23区南部
●震度……6強 一部7

●規模……マグニチュード7.3
●気象条件……冬の18時、風速8m/秒
※()は冬の12時の被害想定

人的被害

■死者 **84人 (93人)**
■負傷者 **2,702人 (3,249人)**
■避難者 **50,126人 (50,124人)**



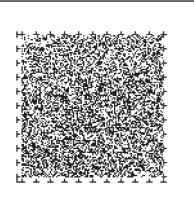
建物被害

■建物全壊棟数 **714棟**



出火による被害

■出火件数 **11件 (12件)**



ライフライン支障

■上水道	45.5%
■下水道	4.4%
■ガス	30.0%
■電力	22.2% (22.1%)
■通信	1.0% (0.9%)



エレベーター閉じ込め台数

1,096台 (1,094台)



帰宅困難者

337,098人



南海トラフ巨大地震 (今後30年以内の発生確率70～80%)

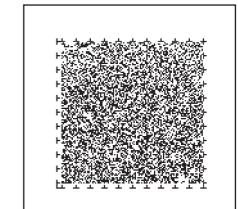
●震源……南海トラフ
●最大震度……5強
●規模……マグニチュード9

津波への被害

■最大津波高 (満潮時) 中央区 **2.42m**
東京全域 **2.63m**

■最大津波の到達時間 **3時間23分**

■浸水被害
河川敷は浸水するものの
住宅地等の浸水はない。



もしも 大きな地震がやってきたら…



中央区は「在宅避難」を推奨しています！

- 区内全世帯の9割以上がマンション（共同住宅）にお住まいです。
- 建物の多くは耐震性が高く、倒壊による被害は少ないと想定されています。
- 自宅で安全が確保できる場合には「在宅避難」をお願いします。

日頃から「在宅避難」ができる準備をしておくことが大切です。

